



平成三十一年度スタート



壽光会だより

〒699-0811 出雲市湖陵町 差海 318-1 tel 0853-43-8955 fax 0853-43-0995

特別養護老人ホーム湖水苑 施設長 吉田靖一

日頃より、特別養護老人ホームをご利用頂いている入居者の皆様をはじめ、ご家族・地域の皆様、そして多くの方々から温かいご支援・ご協力を賜り心から厚く感謝申し上げます。特別養護老人ホーム湖水苑が定員八十名・全室個室のユニットケア型特別養護老人ホーム湖水苑となり三年目の春を迎えました。我々が目標とするユニットケアには未だ至らぬ点が多々ありますが、職員は皆、試行錯誤を繰り返しながら当法人の運営理念にあります『地域のみなとの共生』『入居者様の豊かな暮らしの実現に向けての努力』『福祉サービスの生き生きとした生活環境の創造』を念頭に置き、日々入居者の皆様の支援を行わせて頂いております。今年度も職員一同、『入居者の皆様が安全で安心して暮らしを継続して頂ける施設』・『地域に開かれた施設』を目指してまいります。今後とも変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



ヴィラ湖水苑 施設長 大國裕子

入居者の皆様・ご家族・地域の皆様並びに事業所・行政等関係各位の温かいご支援とご協力を受け賜り無事に新年度を迎えることが出来ました。心より感謝いたします。ヴィラ湖水苑も八年目を迎えました。現在満床でご利用者様も毎日元気で楽しくお過ごしです。神西湖を御一人で眺められている方にお話を聴くと、見ているだけで癒されるとのことでした。日の出を楽しみに毎日その時間にホールに来られる方もいらつしやいます。その話を聞き、朝日を写真に撮ってみました。日の出とともに太陽の光が湖に映り、光の帯となり、こちらに向かって光の輝きを増していききました。その眺めは素晴らしく心に残りました。私たちは、この環境に感謝しながら、これからも地域に根差し信頼される施設を目指して頑張っております。今後とも、ご指導・ご協力をどうぞよろしくお願い致します。

たいしゃ保育園 園長 石川佳照

この四月より、たいしゃ保育園の園長を務めることになりました。責務の重さを感じると共に身の引き締まる思いです。私たちがたいしゃ保育園の目指す子ども像は、「元気にあそぶ子ども」「友達と仲よくする子ども」「素直な明るい子ども」「やさしく思いやりのある子ども」「ふるさとを愛する子ども」です。子どもたちの発達過程を踏まえ、成長に沿いながら、地域特性や自然環境を生かした保育を展開し、心身ともに健康でいきいきと意欲的に生活できる子どもの育成を目指しています。お陰様で今年度は、昭和二十八年に設立された大社町立大社保育園を平成二十二年に当法人が引き継いでから、十年という節目を迎えます。これまで保護者の皆様や地域の方に支えられながら発展してきたことに感謝いたします。引き続き、子ども一人ひとりが持っている無限の可能性を大きく伸ばしていけるよう、温かいご支援・ご協力をお願い申し上げます。

新規採用職員研修及びエルダー制度

Table with 2 columns: 新規採用職員, エルダー. Rows include 引田 雄峰, 三上 華奈, 中岡 綾音 and 奥田 善道, 尾原 あすか, 木村 紗英.



3月18～19日に、新規採用職員研修を実施しました。「法人運営理念」「法令遵守」「接遇・マナー」「リスクマネジメント」などの講義や法人の全事業所の見学を行いました。この研修を通して、社会人としての第一歩がはじまりました。また、壽光会では、平成28年度よりエルダー制度を取り入れています。エルダー制度とは、新規採用職員に先輩職員(エルダー)が1対1で寄り添い、新規採用職員が仕事や人間関係の悩みを気軽に相談できる、精神的サポートに重点を置いた制度です。

新入職員紹介



引田雄峰 特別養護老人ホーム 介護職員
三上華奈 特別養護老人ホーム 介護職員
中岡綾音 保育園 保育士



渡邊常子 ヴィラ湖水苑 夜間専門員
廣澤照江 本部栄養課 調理職員
三島寛子 特別養護老人ホーム 介護職員

しまねいきいき雇用賞 受賞



1月31日に、島根県庁においての表彰式で、「第5回しまねいきいき雇用賞」を溝口善兵衛島根県知事より受賞しました。しまねいきいき雇用賞とは、雇用に関し優れた取り組みを推進している企業等を表彰し、広く県民に周知することにより、県内企業等の魅力向上・職場環境の整備・雇用の促進などに資することを目的として平成26年度に創設されました。この受賞を機に、今後一層「人を支える仕事だからこそ、支える人を大事にしたい」という思いで魅力ある職場環境を目指していきたいものです。

人事異動



3月31日をもって、松本園長が退職されました。お疲れ様でした。



たいしゃ保育園 園長 石川佳照

社会福祉法人壽光会 湖水苑本部 TEL0853-43-8955 FAX0853-43-0995

〒699-0811 出雲市湖陵町差海318番地1 ホームページ http://jukokai.jp/



- List of contact numbers for various services: 特別養護老人ホーム湖水苑, 認知症老人グループホーム湖水苑, ケアサポート相生, サービス付き高齢者向け住宅ヴィラ湖水苑, デイサービスセンター湖水苑, 居宅介護支援事業所相生, たいしゃ保育園.

ケアサポート相生

節分行事



2月4日に、節分行事として、昼食に恵方巻きをご利用者一人ひとりに作っていただきました。昔作っておられた方も多く、とても手際よく作られました。今年の方角の『東北東』に向けて、無病息災を願い美味しく頂きました。

デイサービス湖水苑

外出支援



3月になり暖かくなったので、みなさんが心待ちにしておられる外出を行いました。いちじく館・ゆめマート・出雲ワイナリーなどに出かけ、楽しく気分転換をしました。ゆめマートでは、館内をみて回られ、ご自分の欲しい物や家族のための物を買われ、久しぶりに買い物をされたと話される方もおられました。これからも積極的に外出支援をしたいと思います。

ヴィラ湖水苑

コンプライアンス研修



2月15日に、高齢者施設の職員を対象に、コンプライアンス研修を立花直明監事を講師に招き開催しました。単調な仕事の繰り返しになりがちの中で、改めて法令遵守の大切さを感じさせられました。特にSNSが発達した昨今では毎日のように企業内での不祥事が起こっており、我々にとっても決して他人事ではないということ肝に銘じなければならないと思いました。

出雲商業高校 企業見学



2月6日に、島根県立出雲商業高等学校の商業科1年生(40名)が、県内の企業見学を通じて企業の実際の活動及び様々な仕事や働き方などを体験的に学習することによって、生徒の社会的関心や職業意識を高めることを目的として、湖水苑を見学されました。商業高校の卒業生で当法人に勤務する介護支援専門員・保育士・栄養士・事務職員より、業務の内容・入社した理由・学生時代に取り組んでいただいていたことなどを話しました。

グループホーム湖水苑

島根県立大学 老年看護学実習



秋から春にかけて、島根県立大学看護栄養学部看護学科の学生12名が、老年看護学実習を行いました。実習を通して、認知症高齢者とのコミュニケーション技術を学ぶことを目的としております。作業やお菓子作りなどを一緒に行うことにより、コミュニケーションを図りながら認知症高齢者との関わり方を学んでいます。

特別養護老人ホーム湖水苑

避難訓練



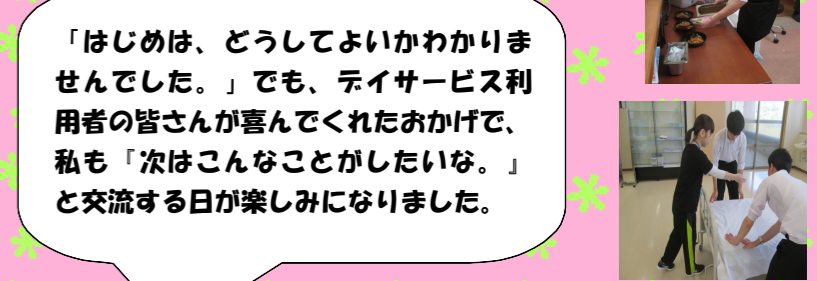
2月15日に、今回は昼間の想定で避難訓練を行いました。訓練を通して、入居者様の誘導方法・避難経路や消火器の設置場所の再確認をしました。火災があった際に混乱することなく速やかに対応できるように、入居者の方を含め緊張感のある訓練を実施しました。今後もこのような訓練や勉強会を積極的に行っていきたいと思います。

神西湖一斉清掃



3月24日に、毎年恒例の湖陵町区会連合会主催による神西湖一斉清掃に、13名の職員が参加しました。湖水苑は神西湖畔にあることで、毎日自然の恵みを楽しませていただいています。これからも地域の方々と協力し、美しいふるさと湖陵をみんなの手で守り続ける活動に取り組んでいきたいです。

出雲養護学校 地域サービス班との交流



「はじめは、どうしてよいかわかりませんでした。」でも、**デイサービス利用者の皆さんが喜んでくれたおかげで、私も「次はこんなことがしたいな。」と交流する日が楽しみになりました。**



たいしや保育園

吉兆行事



2月2日に、吉兆行事を行いました。旧正月にあわせて、馬場同志会の方と一緒に吉兆幡をたてて、出雲大社の出雲大社教、出雲教にお参りに行っています。ぞう組はりりしい番内や、吉兆太鼓にお囃子になり、きりん組・ぱんだ組の牽く大太鼓、吉兆幡と共に歩きました。神門通りや参道では、地域の人・観光客にたくさんの拍手をもらい、大社の伝統行事を誇らしく感じる事ができました。

ひなまつり・もちつき会



3月2日に、ひなまつり・もちつき会を行いました。保護者会役員さん、祖父母の方々にお手伝いをいただき、青空の下でもちつきをはじめました。お米だった形からすべすべのびる餅に変身する様子や、もち米の炊き上がったいい匂いに暖かい湯気など、いろいろなことを感じた餅つきでした。手作りのひな人形たちも、お餅を前に笑ったように見えました。

修了式



3月23日に、平成30年度修了式がありました。今年度は21名の園児が修了の日を迎えました。晴れやかに巣立っていく子どもたちの姿を、誇らしく嬉しく見送りました。これからも、子どもたち・保護者の皆様が「健やかに・幸せに」過ごされますようお願いしています。

島根県立出雲養護学校では、平成29年に高等部職業コースに「地域サービス班」を新設しました。初年度は2名(今年度は6名)でスタートし、この3月に初めて卒業生を迎えたので、このたび2年間の取り組みを振り返ることにしました。人と関わる力をつけることをねらいとし、湖水苑に月1度ぐらいのペースで訪れ、デイサービス利用者の方との交流や、特別養護老人ホームの利用者の方のための昼食準備やベッドメイキングなどを体験しています。当初は手探りの状態でしたが、活動を通して、毎回四季折々の壁画を学校で作成してきたものを展示したり、湖水苑の職員が学校に訪れベッドメイキングの講義をするなど双方向の取り組みになりつつあります。1月10日には、デイサービスの管理者が学校に訪れ、「高齢者について知ろう」というテーマで、高齢者の方の様子や普段のかかわりで大切にしていることなどの講義をしました。